

平成27年6月30日

各 位

| | |
|-------|-------------------------------------|
| 会社名 | フタバ産業株式会社 |
| 代表者名 | 取締役社長 三島 康博 |
| コード番号 | 7241 東証・名証第1部 |
| お問合せ先 | 上席執行役員 小木曾 伸一 TEL (0564) 31-2211 |

(訂正) 「平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、平成24年10月30日に開示いたしました「平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 訂正の理由および経緯

訂正の理由および経緯につきましては、平成27年6月30日付け「過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正後及び訂正前の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所には下線を付して表示しております。

以 上

(訂正後)



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月30日

上場会社名 フタバ産業株式会社 上場取引所 東 名
コード番号 7241 URL <http://www.futabasangyo.com>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 三島 康博
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 佐々木 康夫 TEL 0564-31-2211
四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|---------|-------|------|---|--------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年3月期第2四半期 | 189,705 | 16.6 | 500 | — | △1,023 | — | △2,195 | — |
| 24年3月期第2四半期 | 162,749 | △14.2 | △468 | — | △2,319 | — | △3,990 | — |

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △2,865百万円(—%) 24年3月期第2四半期 △4,623百万円(—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| 25年3月期第2四半期 | 円 銭 △31.39 | 円 銭 — |
| 24年3月期第2四半期 | △57.05 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|----------------|---------------|-----------|
| 25年3月期第2四半期 | 百万円 209,399 | 百万円 45,310 | % 15.5 |
| 24年3月期 | 221,579 | 48,175 | 16.1 |

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 32,433百万円 24年3月期 35,776百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|----------|-------------|----------|-------------|-------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| 24年3月期 | 円 銭 — | 円 銭 0.00 | 円 銭 — | 円 銭 0.00 | 円 銭 0.00 |
| 25年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 25年3月期(予想) | — | — | — | — | — |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成25年3月期の配当につきましては、未定としております。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----|---------|------|------|-------|--------|---|--------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通 期 | 356,800 | △4.1 | 100 | △96.2 | △1,500 | — | △3,300 | — | △47.17 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 25年3月期2Q | 70,049,627株 | 24年3月期 | 70,049,627株 |
| ② 期末自己株式数 | 25年3月期2Q | 94,671株 | 24年3月期 | 94,219株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 25年3月期2Q | 69,955,244株 | 24年3月期2Q | 69,956,278株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想は、現時点での入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、その情報の不確実性のほか、今後の経済情勢、市場動向、株価・為替動向等の状況変化により予想数値と異なる可能性があります。なお、業績に関する事項は、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 2 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 継続企業の前提に関する注記 | 8 |
| (4) セグメント情報 | 8 |
| (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、欧州の財政金融不安に伴い、減速感が広がっております。また、景気拡大が続いてきた中国、インドを始めとした新興国においても景気の拡大テンポが弱まってきており、総じて厳しい状況にあります。

国内経済は、復興需要が引き続き継続しておりますが、円高の影響や世界経済の減速懸念等もあり、依然として厳しい状況が続いております。

当社グループの主要取引先であります自動車業界においては、グローバルレベルで見れば、北米において回復の兆しが見えるものの、欧州においては依然として低迷しております。また、中国においては先行き不安が高まってまいりました。一方で、国内市場においては、東日本大震災からの復旧の進展やエコカー補助金等の政策効果もあり、順調に推移してまいりました。

こうした状況のなか、当社グループにおいては、生産体制の見直し、生産効率の向上、原価改善の推進、サプライチェーンの見直し及び物流費の低減などの収益改善活動等に積極的に取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間の連結業績は、各カーメーカーの増産の影響により、売上高は1,897億円(前年同四半期比16.6%増)となり、営業利益は5億円(前年同四半期は4億円の営業損失)、経常損失は10億円(前年同四半期は23億円の経常損失)、四半期純損失は21億円(前年同四半期は39億円の四半期純損失)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①日本

売上高は東日本大震災からの復旧の進展やエコカー補助金等の政策効果もあって、各カーメーカーの増産の影響により、1,290億円(前年同四半期比16.3%増)となりました。セグメント利益は4億円(前年同四半期は18億円のセグメント損失)となりました。

②北米

売上高は275億円(前年同四半期比61.3%増)となりました。セグメント損失は10億円(前年同四半期は10億円のセグメント損失)となりました。

③欧州

売上高は102億円(前年同四半期比17.0%減)となりました。セグメント損失は3億円(前年同四半期は1億円のセグメント利益)となりました。

④アジア

売上高は294億円(前年同四半期比10.5%増)となりました。セグメント利益は12億円(前年同四半期比40.7%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産については、現金及び預金等の増加はありましたが、売上債権、有形固定資産及び投資有価証券等の減少等により、前連結会計年度末に比べて121億円減少し、2,093億円となりました。負債については、1年内返済予定の長期借入金の返済及び長期借入金の借入はありましたが、仕入債務の減少等により、前連結会計年度末に比べて93億円減少し、1,640億円となりました。純資産については、四半期純損失の計上及びその他有価証券評価差額金の減少等があり、前連結会計年度末に比べて28億円減少し、453億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、取り巻く環境の悪化の影響も踏まえ、現時点で入手可能な情報に基づき、当第2四半期連結会計期間において通期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日開示の業績予想の修正に関するお知らせをご覧ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

一部の連結子会社における税金費用については、当第2四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産(ただし、金型を除く)については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法と比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益は150万円増加、経常損失及び税金等調整前四半期純損失はそれぞれ150百万円減少しております。

(3) 持分法の適用に関する事項

当第2四半期連結会計期間において、重要性が増したため、YMPプレス&ダイ(株)を持分法の適用の範囲に含めております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 16,613 | 18,003 |
| 受取手形及び売掛金 | 49,860 | 42,838 |
| 製品 | 3,923 | 3,872 |
| 仕掛品 | 7,651 | 9,093 |
| 原材料及び貯蔵品 | 3,787 | 3,401 |
| 繰延税金資産 | 6 | 3 |
| その他 | 10,145 | 7,575 |
| 貸倒引当金 | △87 | △74 |
| 流動資産合計 | 91,900 | 84,713 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 28,103 | 27,465 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 46,235 | 42,428 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 3,818 | 3,915 |
| 土地 | 15,040 | 14,989 |
| リース資産(純額) | 4,206 | 4,966 |
| 建設仮勘定 | 8,289 | 9,552 |
| 有形固定資産合計 | 105,692 | 103,317 |
| 無形固定資産 | | |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 17,988 | 15,231 |
| 長期貸付金 | 2,028 | 2,016 |
| 繰延税金資産 | 663 | 619 |
| その他 | 4,914 | 4,728 |
| 貸倒引当金 | △2,706 | △2,444 |
| 投資その他の資産合計 | 22,889 | 20,150 |
| 固定資産合計 | 129,678 | 124,686 |
| 資産合計 | 221,579 | 209,399 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 55,247 | 46,213 |
| 短期借入金 | 36,969 | 32,927 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 25,940 | 11,321 |
| リース債務 | 4,022 | 4,178 |
| 未払法人税等 | 1,013 | 418 |
| 未払消費税等 | 639 | 598 |
| リコール損失引当金 | 130 | 64 |
| 未払費用 | 7,316 | 7,061 |
| その他 | 4,610 | 4,429 |
| 流動負債合計 | 135,890 | 107,212 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 18,912 | 38,321 |
| リース債務 | 1,226 | 1,555 |
| 繰延税金負債 | 7,232 | 6,637 |
| 退職給付引当金 | 8,997 | 9,274 |
| 役員退職慰労引当金 | 82 | 76 |
| 製品保証引当金 | 383 | 383 |
| 資産除去債務 | 189 | 189 |
| その他 | 489 | 437 |
| 固定負債合計 | 37,513 | 56,876 |
| 負債合計 | 173,403 | 164,089 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 11,820 | 11,820 |
| 資本剰余金 | 12,382 | 10,413 |
| 利益剰余金 | 9,955 | 9,728 |
| 自己株式 | △147 | △147 |
| 株主資本合計 | 34,011 | 31,815 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 6,415 | 5,173 |
| 為替換算調整勘定 | △4,650 | △4,556 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,765 | 617 |
| 少数株主持分 | 12,399 | 12,877 |
| 純資産合計 | 48,175 | 45,310 |
| 負債純資産合計 | 221,579 | 209,399 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(単位:百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日) |
|--------------------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 売上高 | 162,749 | 189,705 |
| 売上原価 | 155,347 | 180,621 |
| 売上総利益 | 7,402 | 9,083 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 運賃及び荷造費 | 2,768 | 3,218 |
| 給料手当及び賞与 | 2,261 | 2,293 |
| 退職給付費用 | 100 | 88 |
| 役員賞与引当金繰入額 | 15 | — |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 15 | 12 |
| 法定福利及び厚生費 | 309 | 304 |
| 租税公課 | 217 | 297 |
| 減価償却費 | 301 | 394 |
| その他 | 1,882 | 1,974 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 7,870 | 8,583 |
| 営業利益又は営業損失(△) | △468 | 500 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 113 | 151 |
| 受取配当金 | 178 | 169 |
| 作業くず売却益 | 143 | 141 |
| 持分法による投資利益 | 62 | — |
| デリバティブ評価益 | 26 | 10 |
| 雑収入 | 498 | 249 |
| 営業外収益合計 | 1,022 | 722 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 826 | 693 |
| 持分法による投資損失 | — | 502 |
| 為替差損 | 1,419 | 381 |
| 雑損失 | 627 | 668 |
| 営業外費用合計 | 2,872 | 2,245 |
| 経常損失(△) | △2,319 | △1,023 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | 226 | 373 |
| リコール損失引当金繰入額 | 235 | — |
| 特別損失合計 | 461 | 373 |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △2,780 | △1,397 |
| 法人税等 | 716 | 467 |
| 少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △3,496 | △1,864 |
| 少数株主利益 | 494 | 331 |
| 四半期純損失(△) | △3,990 | △2,195 |

四半期連結包括利益計算書
【第2四半期連結累計期間】

(単位:百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日) |
|-----------------------------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 少数株主損益調整前四半期純損失(△) | <u>△3,496</u> | <u>△1,864</u> |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | <u>△1,481</u> | <u>△1,241</u> |
| 為替換算調整勘定 | 276 | 129 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | <u>78</u> | 110 |
| その他の包括利益合計 | <u>△1,126</u> | <u>△1,000</u> |
| 四半期包括利益 | <u>△4,623</u> | <u>△2,865</u> |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | <u>△5,225</u> | <u>△3,343</u> |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 602 | 478 |

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注)1 | 合計 (注)2 |
|-------------------|---------|--------|--------|--------|---------|-------------|------------|
| | 日本 | 北米 | 欧州 | アジア | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 106,704 | 17,102 | 12,408 | 26,534 | 162,749 | — | 162,749 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 4,276 | 0 | 0 | 123 | 4,400 | △4,400 | — |
| 計 | 110,981 | 17,102 | 12,408 | 26,658 | 167,150 | △4,400 | 162,749 |
| セグメント利益又は損失(△) | △1,801 | △1,077 | 111 | 2,173 | △593 | 124 | △468 |

(注)1 セグメント利益の調整額124百万円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注)1 | 合計 (注)2 |
|-------------------|---------|--------|--------|--------|---------|-------------|------------|
| | 日本 | 北米 | 欧州 | アジア | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 122,502 | 27,578 | 10,294 | 29,330 | 189,705 | — | 189,705 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 6,549 | — | 0 | 119 | 6,668 | △6,668 | — |
| 計 | 129,051 | 27,578 | 10,294 | 29,449 | 196,374 | △6,668 | 189,705 |
| セグメント利益又は損失(△) | 468 | △1,068 | △364 | 1,289 | 325 | 174 | 500 |

(注)1 セグメント利益の調整額174百万円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成24年5月24日の取締役会において、会社法第459条第1項の規定に基づく定款の定めにより、資本準備金の額の減少及び剰余金の処分について決議いたしました。

1 資本準備金の額の減少及び剰余金の処分の目的

資本準備金の額を減少し剰余金の処分を行うことによって、繰越利益剰余金の欠損を填補するもの。

2 資本準備金の額の減少の要領

会社法第448条第1項の規定に基づき、資本準備金を減少しその他資本剰余金に振替えるもの。

(1) 減少する準備金の項目及びその額

資本準備金 1,969百万円

(2) 増加する剰余金の項目及びその額

その他資本剰余金 1,969百万円

3 剰余金の処分の要領

会社法第452条の規定に基づき、上記2で振替えたその他資本剰余金をさらに繰越利益剰余金に振替え、欠損を填補するもの。

(1) 減少する剰余金の項目及びその額

その他資本剰余金 1,969百万円

(2) 増加する剰余金の項目及びその額

繰越利益剰余金 1,969百万円

4 資本準備金の額の減少及び剰余金の効力の発生日

(1) 取締役会決議日 平成24年5月24日

(2) 効力発生日 平成24年5月24日

(訂正前)



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月30日

上場会社名 フタバ産業株式会社 上場取引所 東 名
コード番号 7241 URL <http://www.futabasangyo.com>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 三島 康博
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 佐々木 康夫 TEL 0564-31-2211
四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|---------|-------|------|---|--------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年3月期第2四半期 | 189,705 | 16.6 | 500 | — | △572 | — | △1,745 | — |
| 24年3月期第2四半期 | 162,749 | △14.2 | △468 | — | △1,961 | — | △3,251 | — |

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △2,409百万円(—%) 24年3月期第2四半期 △3,886百万円(—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| 25年3月期第2四半期 | 円 銭 △24.95 | 円 銭 — |
| 24年3月期第2四半期 | 円 銭 △46.48 | 円 銭 — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|----------------|---------------|-----------|
| 25年3月期第2四半期 | 百万円 210,076 | 百万円 45,987 | % 15.8 |
| 24年3月期 | 百万円 221,798 | 百万円 48,397 | % 16.2 |

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 33,109百万円 24年3月期 35,998百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|----------|-------------|----------|-------------|-------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| 24年3月期 | 円 銭 — | 円 銭 0.00 | 円 銭 — | 円 銭 0.00 | 円 銭 0.00 |
| 25年3月期 | 円 銭 — | 円 銭 0.00 | 円 銭 — | 円 銭 — | 円 銭 — |
| 25年3月期(予想) | 円 銭 — | 円 銭 — | 円 銭 — | 円 銭 — | 円 銭 — |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成25年3月期の配当につきましては、未定としております。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----|---------|------|------|-------|--------|---|--------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通 期 | 356,800 | △4.1 | 100 | △96.2 | △1,500 | — | △3,300 | — | △47.17 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 25年3月期2Q | 70,049,627株 | 24年3月期 | 70,049,627株 |
| ② 期末自己株式数 | 25年3月期2Q | 94,671株 | 24年3月期 | 94,219株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 25年3月期2Q | 69,955,244株 | 24年3月期2Q | 69,956,278株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想は、現時点での入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、その情報の不確実性のほか、今後の経済情勢、市場動向、株価・為替動向等の状況変化により予想数値と異なる可能性があります。なお、業績に関する事項は、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 2 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 継続企業の前提に関する注記 | 8 |
| (4) セグメント情報 | 8 |
| (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、欧州の財政金融不安に伴い、減速感が広がっております。また、景気拡大が続いてきた中国、インドを始めとした新興国においても景気の拡大テンポが弱まってきており、総じて厳しい状況にあります。

国内経済は、復興需要が引き続き継続しておりますが、円高の影響や世界経済の減速懸念等もあり、依然として厳しい状況が続いております。

当社グループの主要取引先であります自動車業界においては、グローバルレベルで見れば、北米において回復の兆しが見えるものの、欧州においては依然として低迷しております。また、中国においては先行き不安が高まってまいりました。一方で、国内市場においては、東日本大震災からの復旧の進展やエコカー補助金等の政策効果もあり、順調に推移してまいりました。

こうした状況のなか、当社グループにおいては、生産体制の見直し、生産効率の向上、原価改善の推進、サプライチェーンの見直し及び物流費の低減などの収益改善活動等に積極的に取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間の連結業績は、各カーメーカーの増産の影響により、売上高は1,897億円(前年同四半期比16.6%増)となり、営業利益は5億円(前年同四半期は4億円の営業損失)、経常損失は5億円(前年同四半期は19億円の経常損失)、四半期純損失は17億円(前年同四半期は32億円の四半期純損失)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①日本

売上高は東日本大震災からの復旧の進展やエコカー補助金等の政策効果もあって、各カーメーカーの増産の影響により、1,290億円(前年同四半期比16.3%増)となりました。セグメント利益は4億円(前年同四半期は18億円のセグメント損失)となりました。

②北米

売上高は275億円(前年同四半期比61.3%増)となりました。セグメント損失は10億円(前年同四半期は10億円のセグメント損失)となりました。

③欧州

売上高は102億円(前年同四半期比17.0%減)となりました。セグメント損失は3億円(前年同四半期は1億円のセグメント利益)となりました。

④アジア

売上高は294億円(前年同四半期比10.5%増)となりました。セグメント利益は12億円(前年同四半期比40.7%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産については、現金及び預金等の増加はありましたが、売上債権、有形固定資産及び投資有価証券等の減少等により、前連結会計年度末に比べて117億円減少し、2,100億円となりました。負債については、1年内返済予定の長期借入金の返済及び長期借入金の借入はありましたが、仕入債務の減少等により、前連結会計年度末に比べて93億円減少し、1,640億円となりました。純資産については、四半期純損失の計上及びその他有価証券評価差額金の減少等があり、前連結会計年度末に比べて24億円減少し、459億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、取り巻く環境の悪化の影響も踏まえ、現時点で入手可能な情報に基づき、当第2四半期連結会計期間において通期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日開示の業績予想の修正に関するお知らせをご覧ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

一部の連結子会社における税金費用については、当第2四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産(ただし、金型を除く)については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法と比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ150百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 16,613 | 18,003 |
| 受取手形及び売掛金 | 49,860 | 42,838 |
| 製品 | 3,923 | 3,872 |
| 仕掛品 | 7,651 | 9,093 |
| 原材料及び貯蔵品 | 3,787 | 3,401 |
| 繰延税金資産 | 6 | 3 |
| その他 | 10,145 | 7,575 |
| 貸倒引当金 | △87 | △74 |
| 流動資産合計 | 91,900 | 84,713 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 28,103 | 27,465 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 46,235 | 42,428 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 3,818 | 3,915 |
| 土地 | 15,040 | 14,989 |
| リース資産(純額) | 4,206 | 4,966 |
| 建設仮勘定 | 8,289 | 9,552 |
| 有形固定資産合計 | 105,692 | 103,317 |
| 無形固定資産 | | |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 18,207 | 15,907 |
| 長期貸付金 | 2,028 | 2,016 |
| 繰延税金資産 | 663 | 619 |
| その他 | 4,914 | 4,728 |
| 貸倒引当金 | △2,706 | △2,444 |
| 投資その他の資産合計 | 23,108 | 20,827 |
| 固定資産合計 | 129,897 | 125,363 |
| 資産合計 | 221,798 | 210,076 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 55,247 | 46,213 |
| 短期借入金 | 36,969 | 32,927 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 25,940 | 11,321 |
| リース債務 | 4,022 | 4,178 |
| 未払法人税等 | 1,013 | 418 |
| 未払消費税等 | 639 | 598 |
| リコール損失引当金 | 130 | 64 |
| 未払費用 | 7,316 | 7,061 |
| その他 | 4,610 | 4,429 |
| 流動負債合計 | 135,890 | 107,212 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 18,912 | 38,321 |
| リース債務 | 1,226 | 1,555 |
| 繰延税金負債 | 7,230 | 6,637 |
| 退職給付引当金 | 8,997 | 9,274 |
| 役員退職慰労引当金 | 82 | 76 |
| 製品保証引当金 | 383 | 383 |
| 資産除去債務 | 189 | 189 |
| その他 | 489 | 437 |
| 固定負債合計 | 37,511 | 56,876 |
| 負債合計 | 173,401 | 164,089 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 11,820 | 11,820 |
| 資本剰余金 | 12,382 | 10,413 |
| 利益剰余金 | 10,181 | 10,405 |
| 自己株式 | △147 | △147 |
| 株主資本合計 | 34,237 | 32,492 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 6,410 | 5,173 |
| 為替換算調整勘定 | △4,650 | △4,556 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,760 | 617 |
| 少数株主持分 | 12,399 | 12,877 |
| 純資産合計 | 48,397 | 45,987 |
| 負債純資産合計 | 221,798 | 210,076 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(単位:百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日) |
|--------------------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 売上高 | 162,749 | 189,705 |
| 売上原価 | 155,347 | 180,621 |
| 売上総利益 | 7,402 | 9,083 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 運賃及び荷造費 | 2,768 | 3,218 |
| 給料手当及び賞与 | 2,261 | 2,293 |
| 退職給付費用 | 100 | 88 |
| 役員賞与引当金繰入額 | 15 | — |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 15 | 12 |
| 法定福利及び厚生費 | 309 | 304 |
| 租税公課 | 217 | 297 |
| 減価償却費 | 301 | 394 |
| その他 | 1,882 | 1,974 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 7,870 | 8,583 |
| 営業利益又は営業損失(△) | △468 | 500 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 113 | 151 |
| 受取配当金 | 178 | 169 |
| 作業くず売却益 | 143 | 141 |
| 持分法による投資利益 | 419 | — |
| デリバティブ評価益 | 26 | 10 |
| 雑収入 | 498 | 249 |
| 営業外収益合計 | 1,379 | 722 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 826 | 693 |
| 持分法による投資損失 | — | 51 |
| 為替差損 | 1,419 | 381 |
| 雑損失 | 627 | 668 |
| 営業外費用合計 | 2,872 | 1,795 |
| 経常損失(△) | △1,961 | △572 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | — | 373 |
| 特別損失合計 | — | 373 |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △1,961 | △946 |
| 法人税等 | 795 | 467 |
| 少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △2,757 | △1,413 |
| 少数株主利益 | 494 | 331 |
| 四半期純損失(△) | △3,251 | △1,745 |

四半期連結包括利益計算書
【第2四半期連結累計期間】

(単位:百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日) |
|--------------------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 少数株主損益調整前四半期純損失(△) | <u>△2,757</u> | <u>△1,413</u> |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △1,481 | <u>△1,236</u> |
| 為替換算調整勘定 | 276 | 129 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | <u>75</u> | 110 |
| その他の包括利益合計 | <u>△1,129</u> | <u>△996</u> |
| 四半期包括利益 | <u>△3,886</u> | <u>△2,409</u> |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | <u>△4,488</u> | <u>△2,888</u> |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 602 | 478 |

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注)1 | 合計 (注)2 |
|-------------------|---------|--------|--------|--------|---------|-------------|------------|
| | 日本 | 北米 | 欧州 | アジア | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 106,704 | 17,102 | 12,408 | 26,534 | 162,749 | — | 162,749 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 4,276 | 0 | 0 | 123 | 4,400 | △4,400 | — |
| 計 | 110,981 | 17,102 | 12,408 | 26,658 | 167,150 | △4,400 | 162,749 |
| セグメント利益又は損失(△) | △1,801 | △1,077 | 111 | 2,173 | △593 | 124 | △468 |

(注)1 セグメント利益の調整額124百万円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注)1 | 合計 (注)2 |
|-------------------|---------|--------|--------|--------|---------|-------------|------------|
| | 日本 | 北米 | 欧州 | アジア | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 122,502 | 27,578 | 10,294 | 29,330 | 189,705 | — | 189,705 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 6,549 | — | 0 | 119 | 6,668 | △6,668 | — |
| 計 | 129,051 | 27,578 | 10,294 | 29,449 | 196,374 | △6,668 | 189,705 |
| セグメント利益又は損失(△) | 468 | △1,068 | △364 | 1,289 | 325 | 174 | 500 |

(注)1 セグメント利益の調整額174百万円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成24年5月24日の取締役会において、会社法第459条第1項の規定に基づく定款の定めにより、資本準備金の額の減少及び剰余金の処分について決議いたしました。

1 資本準備金の額の減少及び剰余金の処分の目的

資本準備金の額を減少し剰余金の処分を行うことによって、繰越利益剰余金の欠損を填補するもの。

2 資本準備金の額の減少の要領

会社法第448条第1項の規定に基づき、資本準備金を減少しその他資本剰余金に振替えるもの。

(1) 減少する準備金の項目及びその額

資本準備金 1,969百万円

(2) 増加する剰余金の項目及びその額

その他資本剰余金 1,969百万円

3 剰余金の処分の要領

会社法第452条の規定に基づき、上記2で振替えたその他資本剰余金をさらに繰越利益剰余金に振替え、欠損を填補するもの。

(1) 減少する剰余金の項目及びその額

その他資本剰余金 1,969百万円

(2) 増加する剰余金の項目及びその額

繰越利益剰余金 1,969百万円

4 資本準備金の額の減少及び剰余金の効力の発生日

(1) 取締役会決議日 平成24年5月24日

(2) 効力発生日 平成24年5月24日